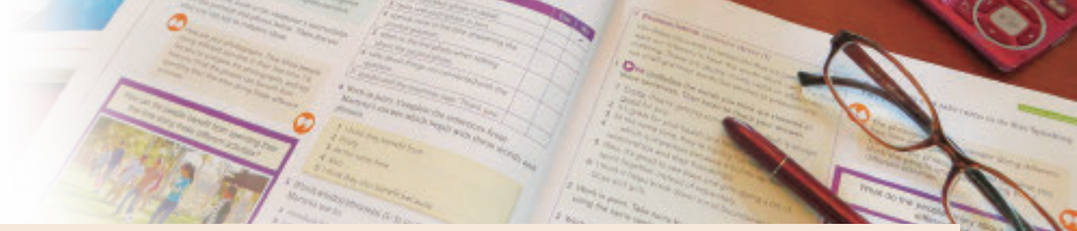
Admission

平成28年度入学者選抜方法等について

国際教養学部の入試の特色として、【通常型入試】と【特色型入試】の２つのパターンの試験があり、どちらか好きなパターンで受験することができます。また、文系志向の学生と理系志向の学生の双方が受験することが可能となっています。



入試に関する情報は、千葉大学HP及び千葉大学国際教養学部HP等で公開しております。 >>> 【千葉大学入試情報HP】 http://www.chiba-u.ac.jp/exam/ 【千葉大学国際教養学部HP】 http://www.las.chiba-u.jp/

千葉大学国際教養学部 入学者受入れの方針

千葉大学国際教養学部が求める入学者

国際教養学部では、「つねに、より高きものをめざして」という千葉大学の基本理念に基づき、既存の学問分野単独では対応が困難な地球規模で生起する複雑な問題群の解決に寄与すべく、グローバル社会・現代日本・地域という複合的視点から国際理解と日本理解の双方を備えた上で、俯瞰的視野、多元的な視点でものごとを考え、日本独自の視点から課題を発見・解決し、当該解決策を世界に発信することができる人材の育成を目的としています。このような人材を育成するために、次のような入学者を求めています。

① 現代社会を生きていく人間として欠くことのできない国際的、倫理的、知的な素養を備え、さらに向上させていこうとする熱意を持つ人
② 本学部での修学について強い好奇心、関心を持ち、問題について自発的に探究し、問題解決の能力を主体的に高めていこうとする意欲を持つ人
③ 文系と理系の別や人文社会科学、自然科学、生命科学の学問分野の垣根を越え、修学に必要な基礎学力として十分な知識・技能を持つ人
④ 英語力をはじめ、言語について優れた運用能力を持つ人

入学までに身に付けて欲しいこと

幅広い好奇心と探求心をもって、世界と日本で起きている出来事に関心をもつとともに、興味をもったことを自ら調べ、考える姿勢を育ててください。そして、さまざまな領域の読書等を通じて、世界には多様なものの見方、考え方があることに触れてください。さらに、学校・地域・社会のなかでさまざまな活動に参加し、周囲の人たちとコミュニケーションをとることを通じて、人とかかわることの楽しさと難しさを経験してください。
将来、国際的に活躍するための基礎力として、国語（日本語）と英語（外国語）の語学力はもとより、理系・文系を問わず、各教科の基礎学力をしっかりと身に付けてください。

入学定員・募集人員

学部名称	国際教養学部	募集人員	前期日程	通常型入試：80名（個別学力検査＜筆記試験＞を実施します） 特色型入試：10名（小論文及び英語による面接を実施します）
学科名称	国際教養学科			
入学定員	90名		後期日程	—

※通常型入試と特色型入試の同時出願はできません。出願時にどちらかの試験を選択することになります。

入学者選抜日程等

	募集要項公表	出願期間	2段階選抜の実施等	選抜期日	合格発表	入学手続
通常型入試	平成27年10月下旬	平成28年 1月25日（月）～2月3日（水）	実施しない	平成28年2月25日（木）	平成28年3月8日（火）	平成28年 3月14日（月）～15日（火）
特色型入試			実施する※ 【第1段階選抜実施発表日】 平成28年2月9日（火）	平成28年2月26日（金）		

※ 国際教養学部国際教養学科特色型入試については、志願者数が募集人員に対する予告倍率を超えた場合には、2段階選抜（指定する大学入試センター試験の教科・科目の成績（素点）の総得点により第1段階選抜を行い、その合格者についてのみ個別学力検査等を行う）を実施することがあります。＜予告倍率：4倍＞

大学入試センター試験の指定教科・科目

パターン	国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語
①	国語	世B、日B、地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB	物基、化基、生基、地基	—	英、独、仏、中、韓
	1	2		1	1	2		1
②	国語	世B、日B、地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB	—	物理、化学、生物、地学	英、独、仏、中、韓
	1	2		1	1	1※		1
③	国語	世B、日B、地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB	物基、化基、生基、地基	物理、化学、生物、地学	英、独、仏、中、韓
	1	1※		1	1	2	1	1
④	国語	世B、日B、地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB	—	物理、化学、生物、地学	英、独、仏、中、韓
	1	1※		1	1	2		1

［略］「世界史B」→世B、「日本史B」→日B、「倫理、政治・経済」→倫政経、「数学Ⅰ・数学A」→数ⅠA、「数学Ⅱ・数学B」→数ⅡB、「物理基礎」→物基、「化学基礎」→化基、「生物基礎」→生基、「地学基礎」→地基、「英語」→英、「ドイツ語」→独、「フランス語」→仏、「中国語」→中、「韓国語」→韓

［注］・指定教科・科目を受験するパターンは、①～④のいずれでも可能です。
・パターン③の理科の選択（基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する）において、同一名称を含む科目（例：「物理基礎」と「物理」等）を選択することができます。

※ 地理歴史及び公民並びに理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください（第1解答科目の成績を合否判定に利用します）。

個別学力検査等の出題教科・科目等

選抜方式	出題科目・教科等	出題範囲等
通常型入試	国語（国語総合・国語表現・現代文A・現代文B・古典A・古典B）	どちらかの教科を選択します。
	理科 ［＜物理基礎・物理＞＜化学基礎・化学＞＜生物基礎・生物＞＜地学基礎・地学＞］から1つ選択	
	数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B）	どちらかの教科を選択します。
	地理歴史 ［＜世界史B＞＜日本史B＞］から1つ選択	
	外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ）	「外国語検定試験の成績の利用」の項を合わせてご参照ください。
特色型入試	小論文	読解力、考察力、表現力などを総合的に評価します。
	面接（英語）	英語によるコミュニケーション能力、思考力を評価します。

大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

	大学入試センター試験									個別学力検査等						合計
	国語	地理歴史	公民	数学		理科		外国語	計	国語または理科	数学または地理歴史	外国語	小論文	面接	計	
通常型入試	100	50	※50	50	50	50	※50	100	450	300	300	300	—	—	900	1,350
特色型入試	100	50	※50	50	50	50	※50	100	450	—	—	—	400	500	900	1,350

- 大学入試センター試験における理科①の科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）については、2科目を受験しますが、2科目の合計点（100点満点）を理科1科目分の素点とします。
- ※印は、『地理歴史・公民から1科目、理科から2科目』、又は『地理歴史・公民から2科目、理科から1科目』の選択において、2科目として受験した教科に対してのみ適用される配点です。
- 大学入試センター試験の外国語の英語については、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を他の外国語と同じ200点満点に換算（筆記試験160点満点、リスニング40点満点）し、素点とします。また、大学入試センター試験においてリスニングが免除された者は、筆記試験（200点満点）の得点を素点とします。

外国語検定試験の成績の利用

概要

「通常型入試」での受験希望者については、実用英語技能検定、GTEC CBT等の外国語検定試験で本学が指定する等級又はスコアを取得していれば、個別学力検査の「外国語」の得点に所定の点数を加点することができます。

- 点数の加点は満点を上限とします（例：外国語で290点を取得、外国語検定試験により15点を加点した場合、300点として扱います）。
- 個別学力検査の「外国語」の得点を満点に換算した場合、個別学力検査の「外国語」の受験を免除します（所定の点数を加点する場合には「外国語」の受験が必要です）。
- 利用できる外国語検定試験は平成26年1月1日以降に受験した試験を対象とし、利用できる外国語検定試験の得点換算は1つのみとなります。

換算表

	TOEFL iBT	IELTS	実用英語技能検定（英検）	GTEC CBT	TOEIC + TOEIC SW*
満点に換算	80以上	6.5以上	準1級以上	1,200以上	1,090以上
30点加算	65以上	5.5以上	—	1,050以上	890以上
15点加算	60以上	4.5以上	—	1,000以上	790以上
5点加算	55以上	—	—	950以上	770以上

※「TOEICテスト」及び「TOEIC SWテスト」両検定試験の受験及びスコアを必須とします。
［例］① GTEC CBTで1,200以上を取得している場合、個別学力検査の外国語（配点300点）の得点を満点（300点）として換算します。
② GTEC CBTで1,050以上1,200未満の点数を取得している場合、個別学力検査の外国語（配点300点）の得点に30点を加点します（加点した結果、300点を超えた場合には300点とします）。

選抜方法等の詳細については、必ず入学者選抜要項及び学生募集要項で確認してください。